学校番号	３０５

平成３１年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅱ	2	2 （芸能文化科）	（英Ⅱ　323）Vision Quest English Expression Ⅱ Hope（啓林館） Vision Quest English Expression Ⅱ Hope New Workbook (副読本、啓林館)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現Ⅱの授業では、４技能を総合的に高めるため、基本的な文法事項を習得し、それを用いて情報や考え等について話したり書いたりする言語活動を行います。能動的な参加を薦めます。

・授業の内容を実際に使える場面を意識して学び､また日常の様々な事柄を英語で何と言うかを意識して暮らしましょう。

・音読や暗唱、またペアリーディング等も取り入れます。発音が下手でも我流でも、とりあえず声を出すべし。ただし聴く方は CD 等を繰り返し聴き、英語独特の音声を聞き取れるよう練習すべし。

・身に付くのは、自分が「やろう」と思ってやった事だけです。「やろう」と思う即ち motivation を上げる為に有効なのは、目的を明確にすることです。英語を使う仕事に就く？外国語系学部に入る？とりあえずどこか大学に入る？洋画を英語で見る？なんとか高校を卒業？君はどれを目指しますか？

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「英語表現Ⅱ」上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと(S)		書くこと(W)		聞くこと(L)		読むこと(R)	
学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価
・絵、写真など見て身近なことについて説明することができる。 ・日常的なあいさつや､身の回りのことなどについてやり取りができる。	ペアリーディング	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした文を要約できる。 ・身近な話題に関する内容に対して意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	・小テスト ・定期考査	・日常的なあいさつや、身の回りの事についての会話を聞き取れる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、外国の文化・風習などについて概要を理解することができる。	・ペアリーディング ・リスニングテスト	・300 語程度の文を、要旨を理解できる。 ・簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など）することができる。	・定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 1 文をデザインする Lesson 1 【５時間】 伝統行事 You have several traditional events.	主語を決める ・主語の決定／見えない主語の発見／主語の it／主語になる名詞句／形式主語／無生物主語	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・伝統行事について、ペアで協力して会話をすることができる。	・伝統行事について、主語を意識しつつワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・伝統行事について、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・伝統行事について、適切な主語を立てて話したり書いたりすることができる。	・There is(are)~を使って文を作る。 ・主語の It を使って文を作る。	・伝統行事について、適切な主語を立てて話したり書いたりしている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、伝統行事について自由英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・伝統行事について会話や発表等から情報を適切に理解することができる。	・ペアで行う会話やクラスメートの発表内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・伝統行事について会話や発表等から情報を適切に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・様々な主語の立て方があることを理解する。 ・主語についての日本語と英語の違いを理解する。	・様々な主語を含む例文を学び、暗誦する。 ・日本の伝統行事の説明文を学び、暗誦する。	・英語の主語の立て方について理解している。 ・伝統行事について説明することができている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 【５時間】 クラブ活動・課外活動 How did your work experience go?	動詞を決める① 自動詞と他動詞／ＳＶＯ／ＳＶＯＯ／ＳＶＣ／ＳＶＯＣ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・クラブ活動や課外活動について、ペアで協力して会話をすることができる。	・クラブ活動や課外活動について、文型を意識してワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・クラブ活動や課外活動について、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・クラブ活動や課外活動について、自動詞と他動詞を使い分けて、適切に話したり書いたりすることができる。	・クラブ活動や課外活動に関する語句を用いて文を作る。	・クラブ活動や課外活動について、自動詞と他動詞を使い分けて、適切に話したり書いたりしている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、クラブ活動や課外活動について自由英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・クラブ活動や課外活動について会話や発表等から情報を適切に理解することができる。	・ペアで行う会話やクラスメートの発表内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・クラブ活動や課外活動について会話や発表等から情報を適切に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自動詞と他動詞について理解する。 ・５文型について理解する。	・自動詞と他動詞を含むそれぞれの例文を学び、暗誦する。 ・５文型ごとのそれぞれの例文を学び、暗誦する。	・自動詞と他動詞について理解している。 ・５文型について理解している ・クラブ活動や課外活動について書くことができている。。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 【５時間】 ストーリーを考える Let me tell you a story.	動詞を決める② 使役動詞／知覚動詞／動詞＋O＋to do.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・体験したことについて、ペアで協力して会話をすることができる。	・体験したことについて、使役動詞・知覚動詞を用いてワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・体験したことについて、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・体験したことについて、使役動詞や知覚動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・体験したことについて、使役動詞や知覚動詞を用いて文を作る。	・体験したことについて、使役動詞や知覚動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、体験したことについて自由英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・体験したことについて会話や発表等から情報を適切に理解することができる。	・ペアで行う会話やクラスメートの発表内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・体験したことについて会話や発表等から情報を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・使役動詞や知覚動詞について理解する。 ・使役動詞や知覚動詞が用いられる場面を理解する。	・使役動詞や知覚動詞を含む例文を学び、暗唱する。 ・さまざまなシチュエーションについて、使役動詞や知覚動詞を使って表現する。	・使役動詞や知覚動詞について理解している。 ・使役動詞や知覚動詞が用いられる場面を理解している。 ・与えられた文に続くストーリーを考え書くことができている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 【５時間】 将来の夢 I want to work as an air traffic controller.	動詞の形を決める①	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分の将来の夢について、ペアで協力して会話をすることができる	・将来の夢について、動作動詞と状態動詞を意識しながらワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・自分の将来の夢について、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・将来の夢について、動作動詞と状態動詞を使い分けて、適切に話したり書いたりすることができる。	・進行形を用いて文を作る。 ・現在形・過去形・進行形・完了形を使い分けて文を作る。	・将来の夢について、動作動詞と状態動詞を使い分けて、適切に話したり書いたりしている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、将来の夢についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・動作動詞と状態動詞の違いを理解することができる。 ・時勢の使い分けができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・動作動詞と状態動詞の違いを理解している。 ・時勢の使い分けができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動作動詞と状態動詞の意味を理解する。 ・現在形・過去形・進行形・完了形の意味を理解する。	・過去完了形を含む例文を学び、暗唱する。 ・過去完了形や未来完了形を問題演習を通じて理解する。	・動作動詞と状態動詞の意味を理解している。 ・現在形・過去形・進行形・完了形の意味を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 【５時間】 仮定の事柄 I wish I could have such an experience again.	動詞の形を決める② 義務・必要を表す助動詞／推量を表す助動詞／「もし（今）～ならば」／「もし（あの時）～だったなら」	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・仮定の場面を設定し、ペアで協力して会話をすることができる。	・仮定の場面を設定し、助動詞を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・仮定の場面について、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・義務・必要・推量・仮定の場面について、助動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・義務・必要・推量・仮定の事柄について、助動詞を用いて文を作る。	・義務・必要・推量・仮定の場面について、助動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、助動詞についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞の用法について理解する。 ・仮定の場面で用いる助動詞について理解する。	・助動詞を含む例文を学び、暗唱する。 ・助動詞の用法を問題演習を通じて理解する。	・助動詞について理解している。 ・仮定の場面で用いる助動詞について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 【５時間】 写真 This is a photo taken in Vancouver, Canada.	修飾語を加える① 名詞を前から修飾する語句／名詞を後から修飾する語句／関係代名詞／関係副詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・写真を見ながらペアで協力して会話をすることができる。	・写真に写った人物や場面について、修飾語句を加えながらワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・写真を見ながらペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・写真に写った人物や場面について、修飾語句を加えて適切に話したり書いたりすることができる。	・写真に写った人物や場面について、修飾語句を加えながら文を作る。	・写真に写った人物や場面について、修飾語句を加えて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、写真に写った人物や場面についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした修飾語句を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした修飾語句を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・前置修飾・後置修飾の仕方を理解する。 ・写真に写った人物や場面を説明する。	・前置修飾語句を含む例文を学び、暗唱する。 ・後置修飾語句を含む例文を学び、暗誦する。 ・関係詞を含む例文を学び、暗誦する。	・前置修飾・後置修飾の仕方を理解している。 ・写真に写った人物や場面を説明できている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 【５時間】 携帯電話 Are cell phones an essential part of our lives?	修飾語を加える② 副詞・副詞句／不定詞や分詞を使った副詞句／副詞節	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・携帯電話についてペアで協力して会話をすることができる。	・携帯電話の良い点と悪い点をワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・携帯電話についてペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・携帯電話について、副詞語（句）や副詞節を用いて、適切に話したり書いたりすることができる。	・副詞語（句）を用いて文を作る。 ・副詞節を用いて文を作る。	・携帯電話について、副詞語（句）や副詞節を用いて、適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、携帯電話についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした副詞語（句）・副詞節を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした副詞語（句）・副詞節を含む文を適切に理解いる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・副詞・副詞句・副詞節を理解する。 ・携帯電話の良い点、悪い点を理解する。	・副詞句をを含む例文を学び、暗唱する。 ・副詞節の用法を問題演習を通じて理解する。	・副詞・副詞句・副詞節を理解している。 ・携帯電話の良い点、悪い点を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 【５時間】 犬派、猫派？ Which do you like better, cats or dogs?	比較を表す 原級／比較級／最上級／最上級の意味を表す表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・比較表現を使ってペアで会話することができる。	・比較表現を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・比較表現を使ってペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・さまざまなトピックについて比較表現を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・さまざまなトピックについて比較表現を用いて文を作る。	・さまざまなトピックについて比較表現を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、比較表現を用いてさまざまなトピックについての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした比較表現を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした比較表現を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・比較表現について理解する。 ・犬と猫のそれぞれの良い点を説明できる。	・比較表現含む例文を学び、暗唱する。 ・比較表現を問題演習を通じて理解する。	・比較表現について理解している。 ・犬と猫のそれぞれの良い点を説明できている。。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
進度に応じて、Grammar Focus　①~⑤／Activity Communication ①～⑤　(配当：各２時間)を適宜いれる。					